観光地域づくりに関する住民意識調査
報告書

令和４年３月

一般社団法人東紀州地域振興公社

１　調査概要

（１）調査目的

東紀州地域にお住まいの方々の観光地域づくりに対する意識などを把握し、今後の観光施策に活かすため。

（２）調査方法

東紀州地域５市町の広報誌３月号への当アンケート QR コード掲載等により実施。

（３）調査機関

令和４年３月１日（火）から３月 20 日（日）まで

（４）有効回収数

123 件

（５）調査項目

〇属性（性別・年齢・お住まい）
〇東紀州地域は魅力的な観光地であると思うか
〇観光客と接する機会はあるか
〇東紀州地域を訪れる観光客に対する印象【日本人観光客・外国人観光客】
〇東紀州地域の観光地域づくりに対する印象
〇東紀州地域の観光地域づくりの位置付け
〇観光地域づくりに関わりたいと思うか
〇東紀州地域の観光地域づくりに対して、今後どのような効果・課題があると思うか
〇観光地域づくりに対する意見

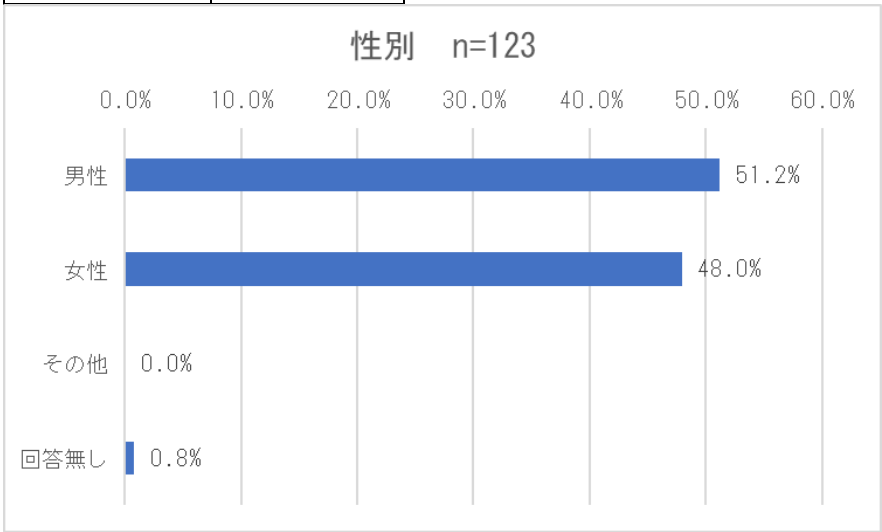
（６）調査主体

一般社団法人　東紀州地域振興公社

２　調査結果の概要

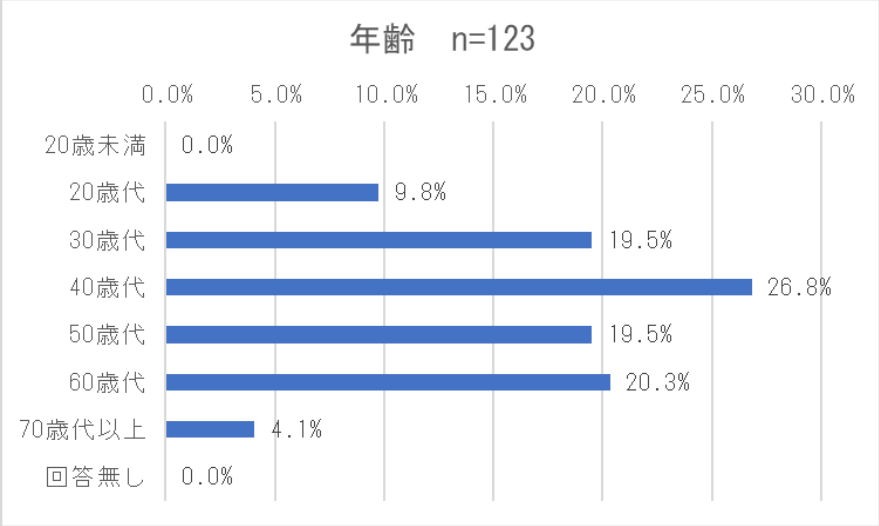
（１）性別

全体　n=123	件（%）
男性	63（51.2）
女性	59（48.0）
その他	0（ 0.0）
回答無し	1（ 0.8）



（２）年齢

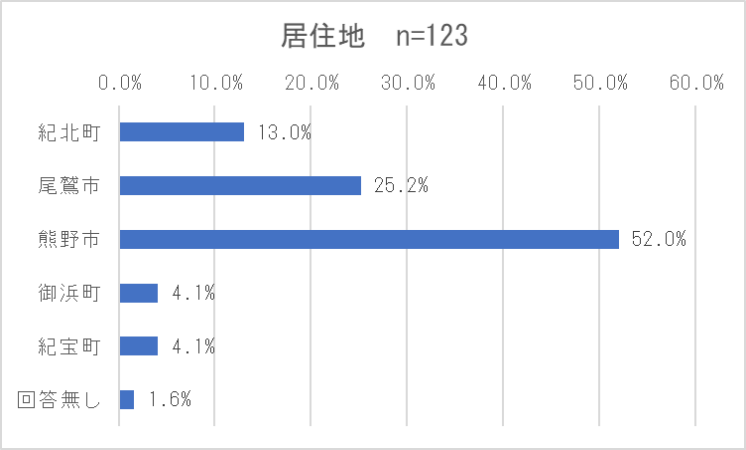
全体　n=123	件（%）
20 歳未満	0（ 0.0）
20 歳代	12（ 9.8）
30 歳代	24（19.5）
40 歳代	33（26.8）
50 歳代	24（19.5）
60 歳代	25（20.3）
70 歳代以上	5（ 4.1）
回答無し	0（ 0.0）



（3）居住地

回答者の居住地は、「熊野市」が 52.0%、次いで「尾鷲市」が 25.2%、「紀北町」が 13.0%と続いている。

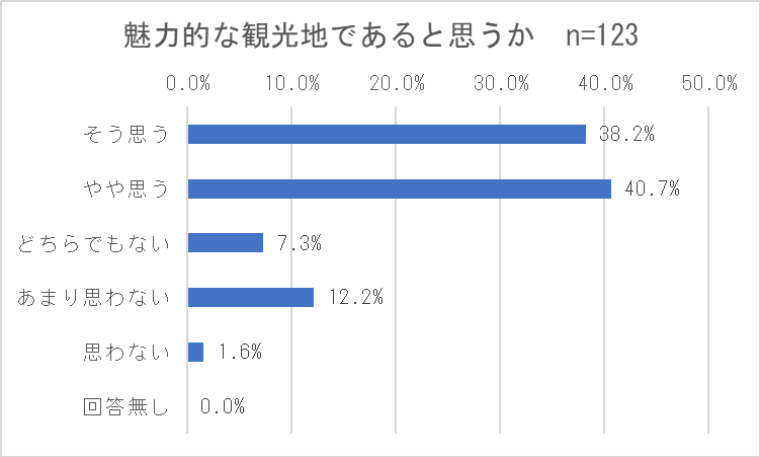
全体　n=123	件（%）
紀北町	16（13.0）
尾鷲市	31（25.2）
熊野市	64（52.0）
御浜町	5（ 4.1）
紀宝町	5（ 4.1）
回答無し	2（ 1.6）



（4）東紀州地域は魅力的な観光地であると思いますか。

「そう思う」「やや思う」といったポジティブな回答が 78.9%。対して「あまり思わない」「思わない」といったネガティブな回答が 13.8%となっている。

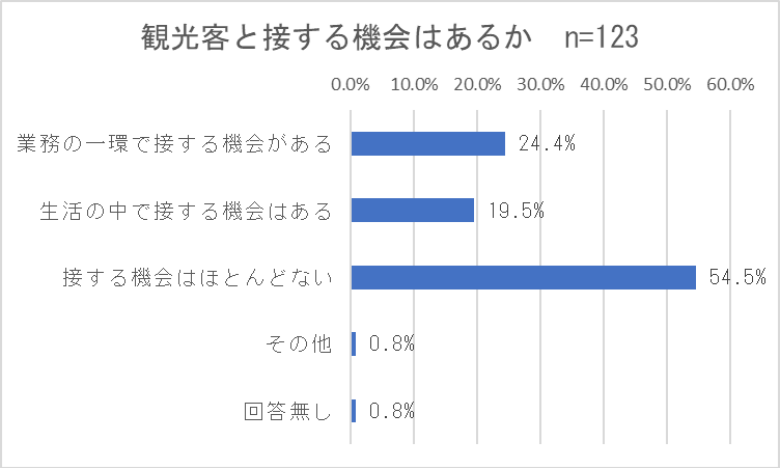
全体　n=123	件（%）
そう思う	47（38.2）
やや思う	50（40.7）
どちらでもない	9（ 7.3）
あまり思わない	15（12.2）
思わない	2（ 1.6）
回答無し	0（ 0.0）



（5）東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はありますか。

「業務の一環で接する機会がある」が 24.4%であることに対して、「接する機会はほとんどない」が 54.5%と多くの回答を集めている。

全体　n=123	件（%）
業務の一環で接する機会がある	30（24.4）
生活の中で接する機会がある	24（19.5）
接する機会はほとんどない	67（54.5）
その他	1（ 0.8）
回答無し	1（ 0.8）



【設問４「東紀州地域は魅力的な観光地であると思いますか」とのクロス集計】

	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	回答無し
全体 n=123	47（38.2）	50（40.7）	9（ 7.3）	15（12.2）	2（ 1.6）	0（ 0.0）
業務の一環で接する機会がある n=30	10（33.3）	17（56.7）	1（ 3.3）	1（ 3.3）	1（ 3.3）	0（ 0.0）
生活の中で接する機会がある n=24	13（54.2）	7（29.2）	1（ 4.2）	3（12.5）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
接する機会はほとんどない n=67	24（35.8）	25（37.3）	6（ 9.0）	11（16.4）	1（ 1.5）	0（ 0.0）
その他　n=1	0（ 0.0）	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
回答無し　n=1	0（ 0.0）	0（ 0.0）	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）

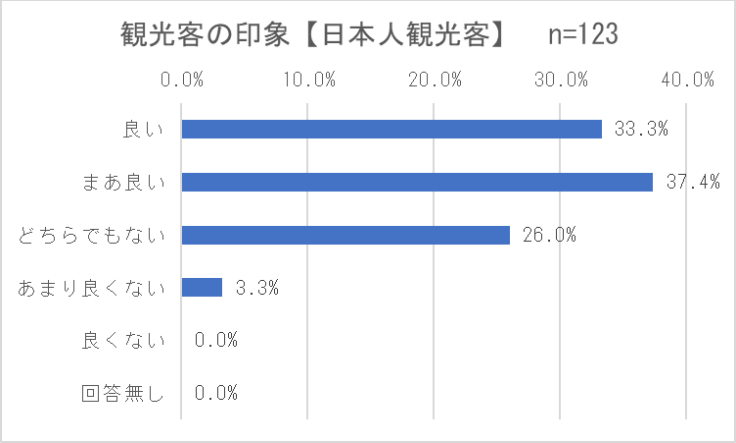
（6）東紀州地域を訪れている観光客（国内外それぞれ）に対して、どのような印象を持っていますか。

日本人観光客に対する印象は、ポジティブな回答が多く、「あまり良くない」が 3.3%であることを除いてネガティブな回答は見られなかった。

外国人観光客に対する印象は、「良い」が日本人観光客と比較すると減少傾向にあるが、「あまり良くない」が 2.4%と少なく、「どちらでもない」が 31.7%と多くなっている。

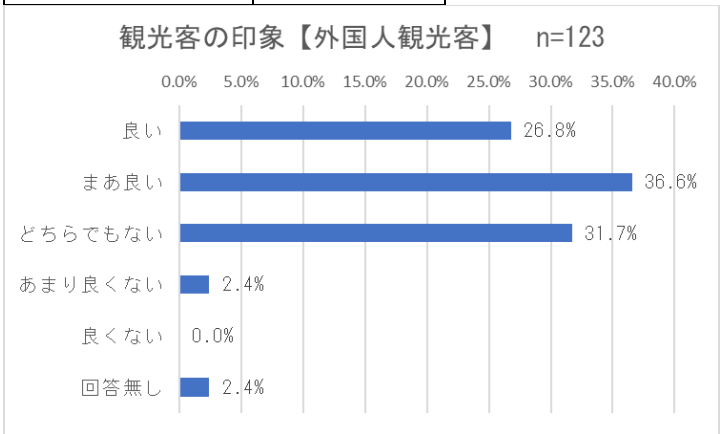
【日本人観光客】

全体　n=123	件（%）
良い	41（33.3）
まあ良い	46（37.4）
どちらでもない	32（26.0）
あまり良くない	4（ 3.3）
良くない	0（ 0.0）
回答無し	0（ 0.0）



【外国人観光客】

全体　n=123	件（%）
良い	33（26.8）
まあ良い	45（36.6）
どちらでもない	39（31.7）
あまり良くない	3（ 2.4）
良くない	0（ 0.0）
回答無し	3（ 2.4）

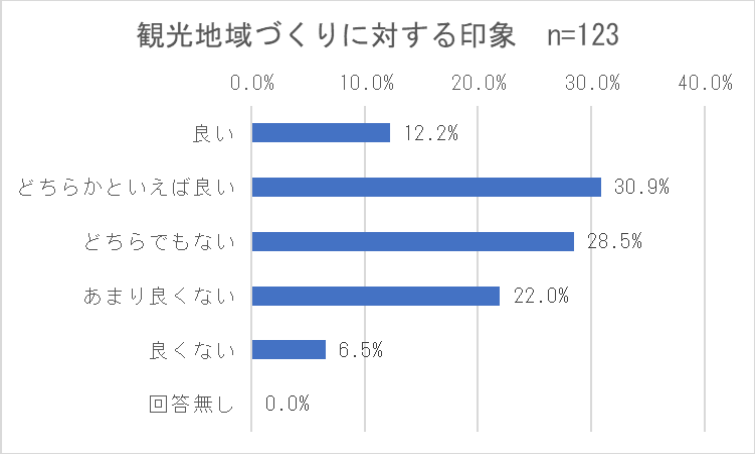


（7）東紀州地域の観光地域づくりについて、あなたはどのような印象を持っていますか。

全体として「良い」「どちらかといえば良い」の回答が 43.1%、対して「あまり良くない」「良くない」の回答が 28.5%となっている。

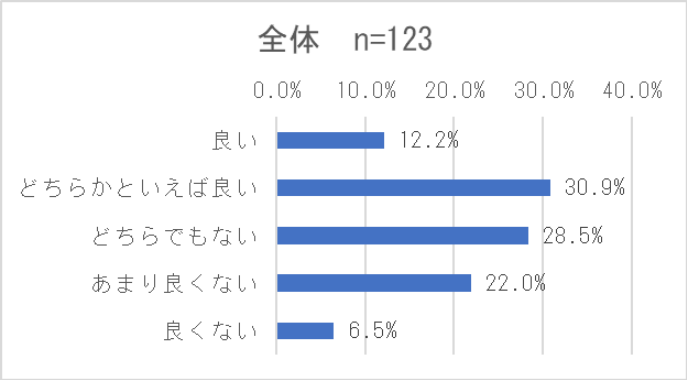
地域別の回答数が多い熊野市と尾鷲市を比較して見ると、熊野市は全体と類似した傾向が見られ、尾鷲市は「良い」と回答された方が全体と比較すると少なく、「良くない」と回答された方が多い傾向が見られた。

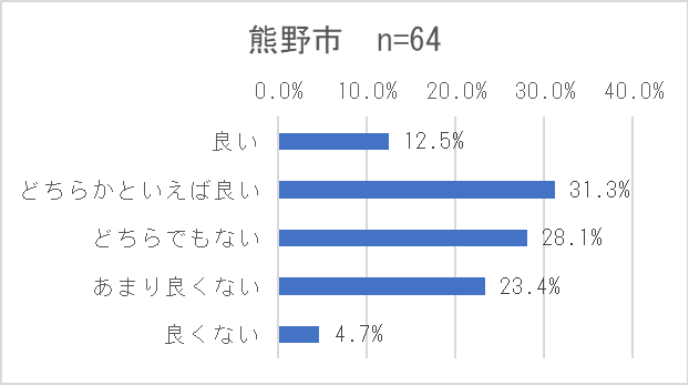
全体　n=123	件（%）
良い	15（12.2）
どちらかといえば良い	38（30.9）
どちらでもない	35（28.5）
あまり良くない	27（22.0）
良くない	8（ 6.5）
回答無し	0（ 0.0）

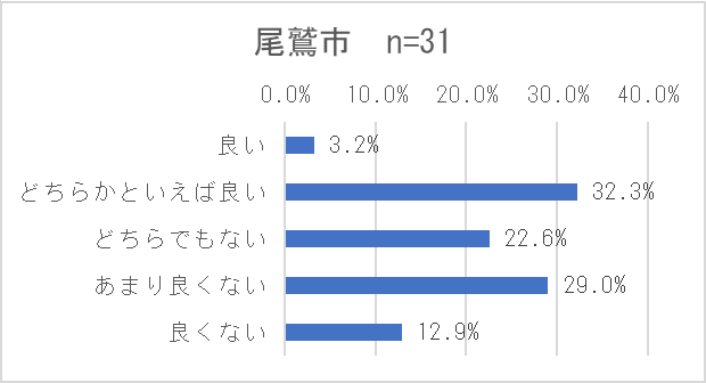


【設問３「居住地」とのクロス集計】

	良い	どちらかといえば良い	どちらでもない	あまり良くない	良くない	回答無し
全体（n=123）	15（12.2）	38（30.9）	35（28.5）	27（22.0）	8（ 6.5）	0（ 0.0）
紀北町（n=16）	4（25.0）	6（37.5）	5（31.3）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	1（ 6.3）
尾鷲市（n=31）	1（ 3.2）	10（32.3）	7（22.6）	9（29.0）	4（12.9）	0（ 0.0）
熊野市（n=64）	8（12.5）	20（31.3）	18（28.1）	15（23.4）	3（ 4.7）	0（ 0.0）
御浜町（n=5）	1（20.0）	3（60.0）	1（20.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
紀宝町（n=5）	2（40.0）	0（ 0.0）	2（40.0）	1（20.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
回答無し（n=2）	1（50.0）	0（ 0.0）	1（50.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）

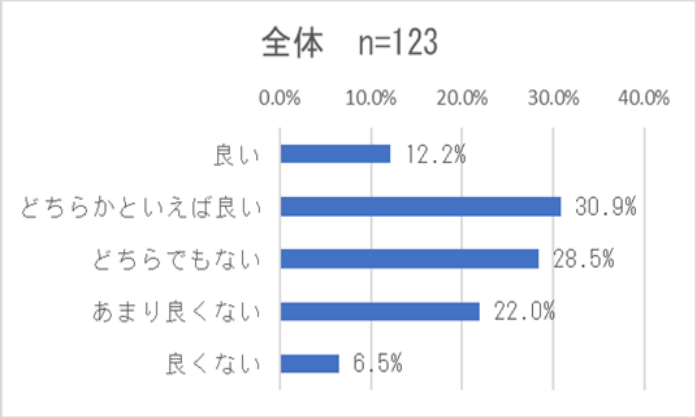


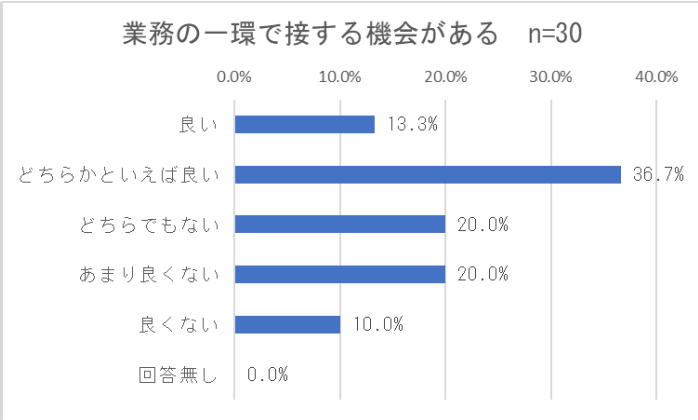


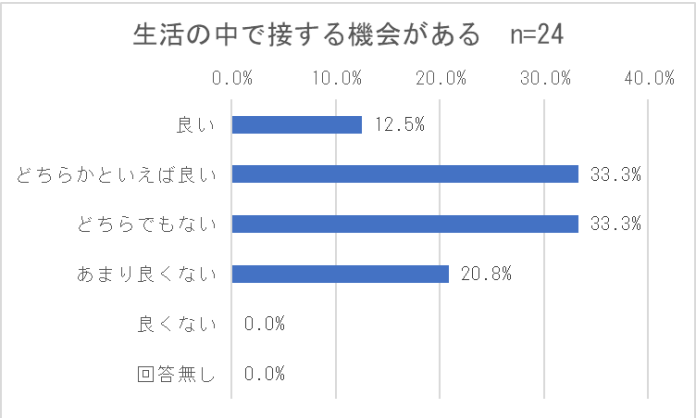


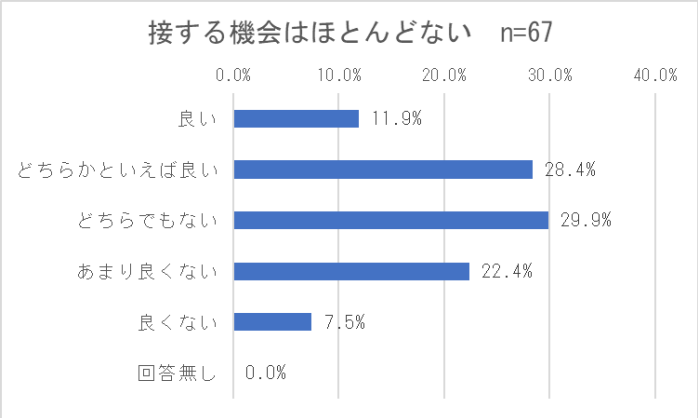
【設問５「東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はありますか」とのクロス集計】

	良い	どちらかといえば良い	どちらでもない	あまり良くない	良くない	回答無し
全体　n=123	15（12.2）	38（30.9）	35（28.5）	27（22.0）	8（ 6.5）	0（ 0.0）
業務の一環で接する機会がある　n=30	4（13.3）	11（36.7）	6（20.0）	6（ 20.0）	3（10.0）	0（ 0.0）
生活の中で接する機会がある　n=24	3（12.5）	8（33.3）	8（33.3）	5（20.8）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
接する機会はほとんどない　n=67	8（11.9）	19（28.4）	20（29.9）	15（22.4）	5（ 7.5）	0（ 0.0）
その他　n=1	0（0.0）	0（0.0）	1（100）	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）
回答無し　n=1	0（0.0）	0（0.0）	0（0.0）	1（100）	0（0.0）	0（0.0）







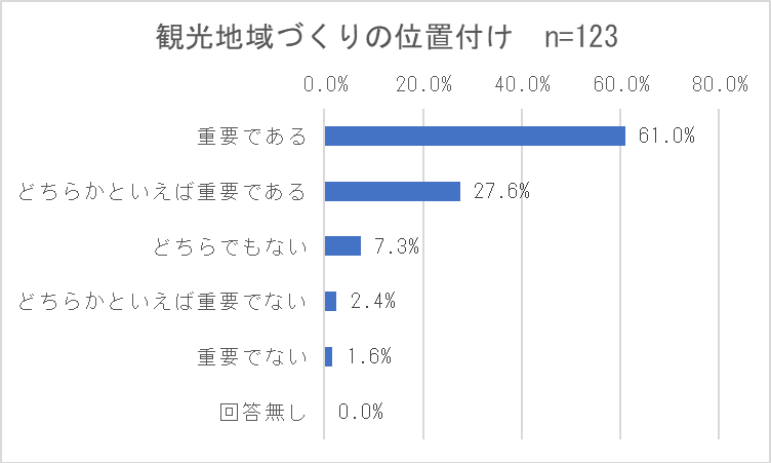


（8）東紀州地域にとって観光地域づくりはどのような位置づけにあると思いますか。

全体として「重要である」「どちらかといえば重要である」の回答が 88.6%と多く見られた。「あまり重要でない」「重要でない」の回答も 4.0%と少ないことから、地域全体として観光地域づくりが地域にとって重要な役割を果たすと考える住民の方が多いことが分かる。

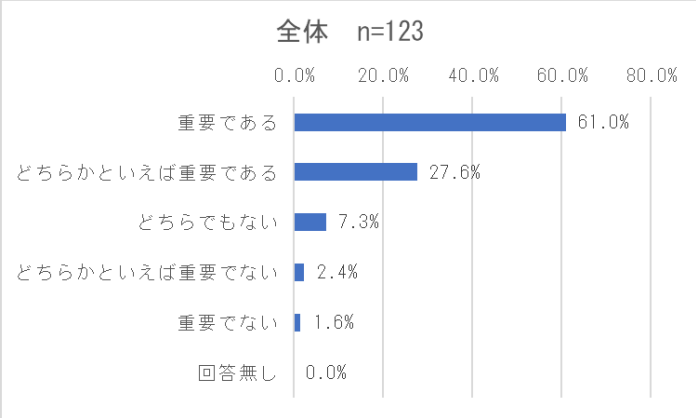
設問５と併せて見ると、「業務の一環で接する機会がある」「生活の中で接する機会がある」と回答した方は、共に「重要である」「どちらかといえば重要である」が 95%を超えており、「どちらかといえば重要でない」「重要でない」と回答した方はどちらも 0%となっている。

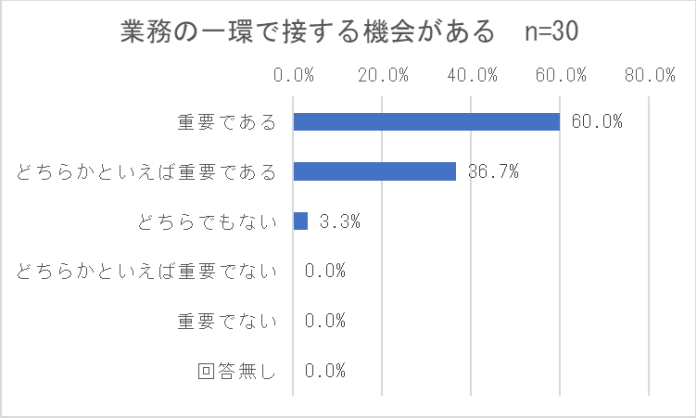
全体　n=123	件（%）
重要である	75（61.0）
どちらかといえば重要である	34（27.6）
どちらでもない	9（ 7.3）
あまり重要でない	3（ 2.4）
重要でない	2（ 1.6）
回答無し	0（ 0.0）

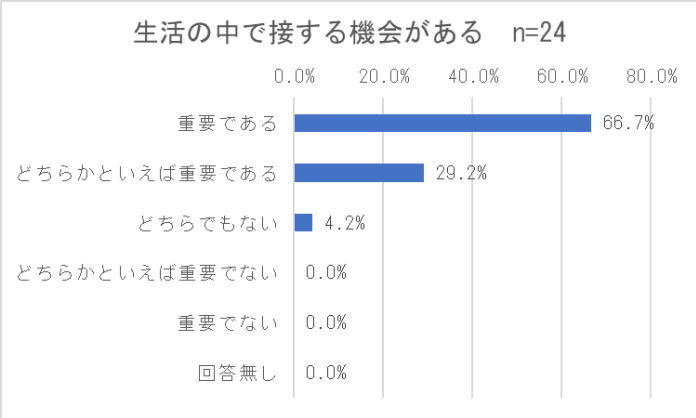


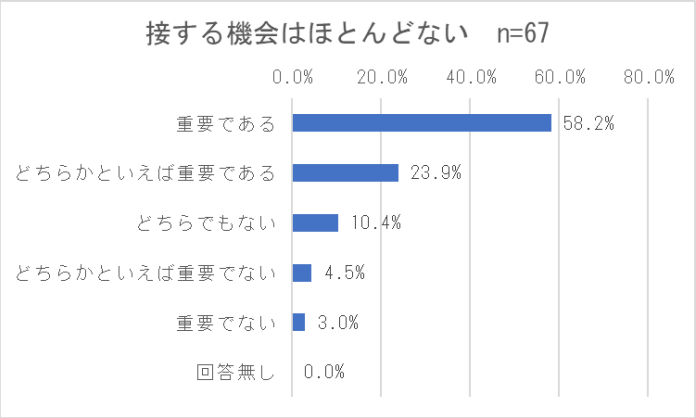
【設問５「東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はありますか」とのクロス集計】

	重要である	どちらかといえば重要である	どちらでもない	どちらかといえば重要でない	重要でない	回答無し
全体 n=123	75（61.0）	34（27.6）	9（ 7.3）	3（ 2.4）	2（ 1.6）	0（ 0.0）
業務の一環で接する機会がある n=30	18（60.0）	11（36.7）	1（ 3.3）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
生活の中で接する機会がある n=24	16（66.7）	7（29.2）	1（ 4.2）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
接する機会はほとんどない n=67	39（58.2）	16（23.9）	7（10.4）	3（ 4.5）	2（ 3.0）	0（ 0.0）
その他 n=1	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
回答無し n=1	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）







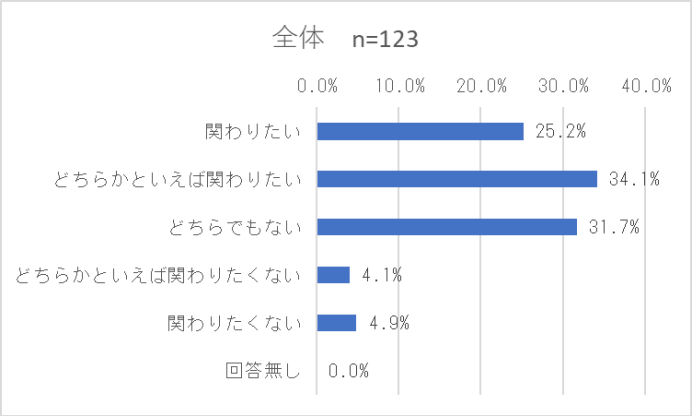


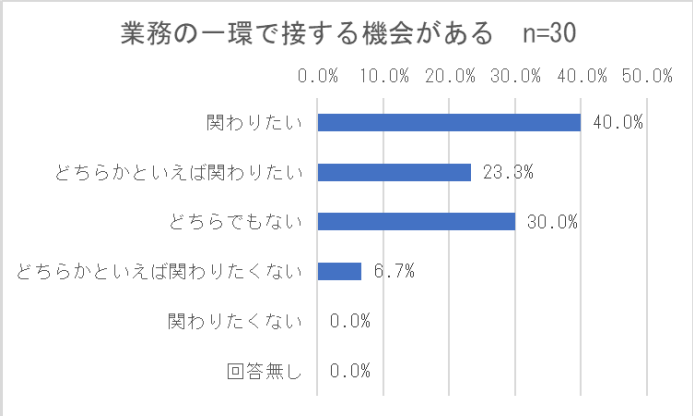
（9）あなたは観光地域づくりについて関わりたいと思いますか。

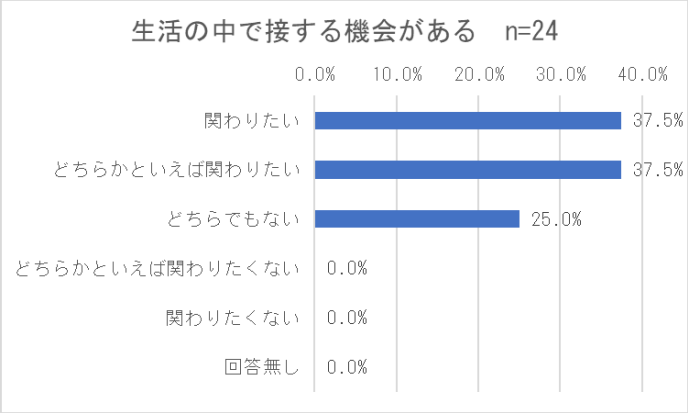
全体　n=123	件（%）
関わりたい	31（25.2）
どちらかといえば関わりたい	42（34.1）
どちらでもない	39（31.7）
どちらかといえば関わりたくない	5（ 4.1）
関わりたくない	6（ 4.9）
回答無し	0（ 0.0）

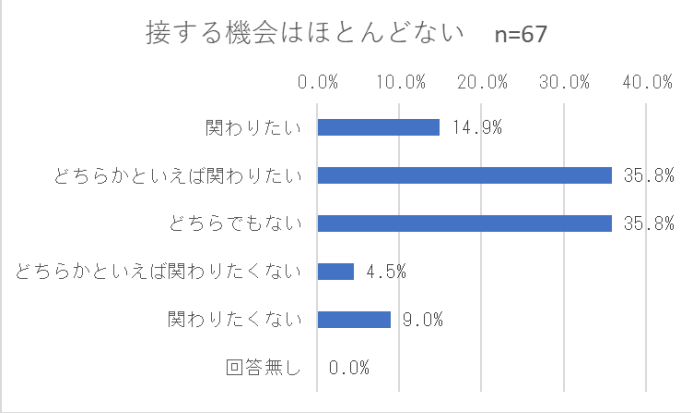
【設問５「東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はありますか」とのクロス集計】

	関わりたい	どちらかといえば関わりたい	どちらでもない	どちらかといえば関わりたくない	関わりたくない	回答無し
全体　n=123	31（25.2）	42（34.1）	39（31.7）	5（ 4.1）	6（ 4.9）	0（ 0.0）
業務の一環で接する機会がある　n=30	12（40.0）	7（23.3）	9（30.0）	2（ 6.7）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
生活の中で接する機会がある　n=24	9（37.5）	9（37.5）	6（25.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
接する機会はほとんどない　n=67	10（14.9）	24（35.8）	24（35.8）	3（ 4.5）	6（ 9.0）	0（ 0.0）
その他　n=1	0（ 0.0）	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
回答無し　n=1	0（ 0.0）	1（100）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）



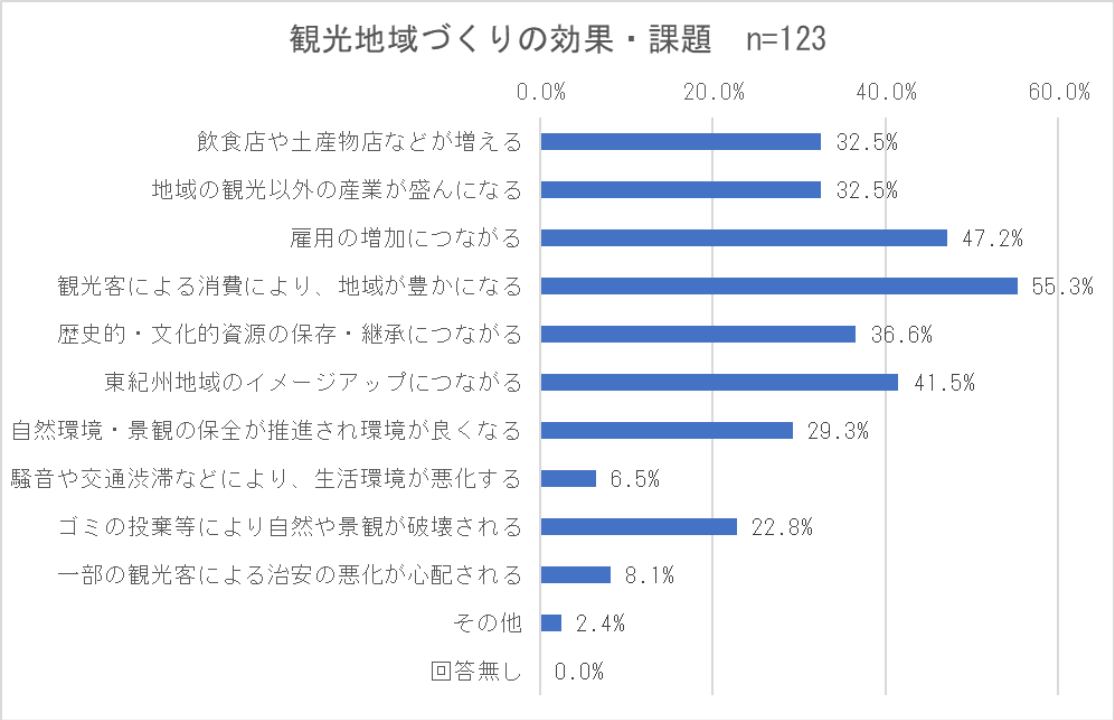






(10) 東紀州地域の観光地域づくりに対して、今後どのような効果・課題があると思いますか。（上位３つまで）

全体　n=123	件（%）
飲食店や土産物店などが増える	40（32.5）
地域の観光以外の産業が盛んになる	40（32.5）
雇用の増加につながる	58（47.2）
観光客による消費により、地域が豊かになる	68（55.3）
歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	45（36.6）
東紀州地域のイメージアップにつながる	51（41.5）
自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	36（29.3）
騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	8（ 6.5）
ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	28（22.8）
一部の観光客による治安の悪化が心配される	10（ 8.1）
その他	3（ 2.4）
回答無し	0（ 0.0）



【設問５「東紀州地域を訪れる観光客と接する機会はありますか」とのクロス集計】

	全体 n=123	業務の一環で接する機会がある n=30	生活の中で接する機会がある n=24	接する機会はほとんどない n=67	その他 n=1	回答無し n=1
飲食店や土産物店などが増える	40（32.5）	11（36.7）	7（29.2）	22（24.2）	0（ 0.9）	0（ 0.0）
地域の観光以外の産業が盛んになる	40（32.5）	8（26.7）	9（37.5）	22（24.2）	0（ 0.0）	1（100）
雇用の増加につながる	58（47.2）	12（40.0）	16（66.7）	30（33.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
観光客による消費により、地域が豊かになる	68（55.3）	18（60.0）	17（70.8）	31（34.1）	1（100）	1（100）
歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	45（36.6）	12（40.0）	11（45.8）	21（23.1）	0（ 0.0）	1（100）
東紀州地域のイメージアップにつながる	51（41.5）	11（36.7）	11（45.8）	23（25.3）	1（100）	0（ 0.0）
自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	36（29.3）	1（ 3.3）	8（33.3）	16（17.6）	1（100）	0（ 0.0）
騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	8（ 6.5）	1（ 3.3）	1（ 4.2）	6（ 6.6）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	28（22.8）	5（16.7）	3（12.5）	20（22.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
一部の観光客による治安の悪化が心配される	10（ 8.1）	1（ 3.3）	4（16.7）	5（ 5.5）	0（ 0.0）	0（ 0.0）
その他	3（ 2.4）	1（ 3.3）	0（ 0.0）	2（ 2.2）	0（ 0.0）	0（ 0,0）
回答無し	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）

【設問７「東紀州地域の観光地域づくりについて、あなたはどのような印象を持っていますか」とのクロス集計】

	全体 n=123	「良い」「どちらかといえば良い」 n=53	「どちらでもない」 n=35	「あまり良くない」「良くない」 n=35
飲食店や土産物店などが増える	40（32.5）	16（30.2）	14（40.0）	10（28.6）
地域の観光以外の産業が盛んになる	40（32.5）	14（26.4）	12（34.3）	14（40.0）
雇用の増加につながる	58（47.2）	23（43.4）	14（40.0）	21（60.0）
観光客による消費により、地域が豊かになる	68（55.3）	30（56.6）	18（51.4）	20（57.1）
歴史的・文化的資源の保存・継承につながる	45（36.6）	25（47.2）	10（28.6）	10（28.6）
東紀州地域のイメージアップにつながる	51（41.5）	22（41.5）	14（40.0）	15（42.9）
自然環境・景観の保全が推進され環境が良くなる	36（29.3）	14（26.4）	10（28.6）	12（34.3）
騒音や交通渋滞などにより、生活環境が悪化する	8（ 6.5）	2（ 3.8）	3（ 8.6）	3（ 8.6）
ゴミの投棄等により自然や景観が破壊される	28（22.8）	11（20.8）	7（20.0）	10（28.6）
一部の観光客による治安の悪化が心配される	10（ 8.1）	2（ 3.8）	3（ 8.6）	5（14.3）
その他	3（ 2.4）	0（ 0.0）	1（ 2.9）	2（ 5.7）
回答無し	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）	0（ 0.0）

(11)東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見がありましたらご自由にお書きください。

紀北町

７．観光地域づくりについての印象	１１．東紀州地域の観光地域づくりに対するご意見
良い	ステークホルダーが同じ方向をむいて取り組む必要があると思う。 自然資源の価値を高めるような方向性で環境保全に一緒に取り組んでくれるようなファン層を作ってほしい。
良い	今以上に良くなってほしいです
どちらかといえば良い	観光防災を推進すべきと思います。
どちらでもない	理想と現実にはギャップが発生すると思う ベースとして風が吹けば桶屋が・・・理論になりやすいがそうはならない 地盤を固める考え方をどう最初に捉えるかその目的は何なのか 対象はなんなのか？と言う部分が必要になると考える。
あまり良くない	施設を作っても後々の維持管理には金をかけない。また、本当に観光客目線で行政を進めてるのか疑問である。
良くない	サービスするばかりではなく、きちんとお金を落として楽しんでいただける体制づくりが大切

尾鷲市

良い	旧国道 311 号線沿線を始め、このリアス式海岸線はいろんな意味で、人々を魅了する宝庫だと思います。 尾鷲から国道を走れば松坂まで約 80km。 ところが、尾鷲市内から隣の九鬼町までの海岸線の延長は約 100km！　東紀州地域にまで拡大して考えれば、一体どれほどの延長に、、。 しかも、そこのほとんどが一般人の目に晒されていません。こんなもったいない話がありますか？ 中電の跡地なんか鼻糞みたいなもの。 東紀州の隠された宝庫を世界中に知らしめることが最重要課題だと信じて止みません。
どちらかといえば良い	観光地を点で捉えるのではなく、東紀州全体を使った線として考えていくべきだと思います。 例えば熊野古道は日帰りではなく、夜にイベントをして宿泊してもらうとか この地方にお金を落としてもらえる方法も考えてほしいです
どちらかといえば良い	汽車やバスなどをまずは地元の人たちが喜ぶものにかえれると良いですね。車社会だからこそあえて駅などを有効活用できると面白いと思っております。
どちらかといえば良い	コロナ明けを見据え、外国人向け SNS を充実させ交通アクセスや宿泊、見所を紹介する。僻地を利点にし、あえて不便さを強調してかまわないと思う。簡単には行けないからこそ行く価値があると思わせるキャッチコピーもつくればいいと思う。
どちらかといえば良い	インバウンドも意識した観光戦略が非常に重要なのと、東紀州全体がそういった外国人の受け入れ環境を整えないといけない、という意識が必要と感じます。 飲食物販、その他産業の活性化、雇用創出にチェックをつけましたが、観光が盛り上がればそういった効果が得られるわけではなく、相互に連携しなければいけないと思っています。 東紀州に住むみんなが、人口減少に対して何かしら不安は持っているはずですので、住民を巻き込みながらの観光戦略をたてて欲しいです。

どちらかといえば良い	10 のチェックで、イメージアップが選択できなかった。 東紀州の観光地域づくりについて、ずっと地元の人では分からない魅力を他所から来た人や、他所から帰って来た人は知っている。 どんどん意見を聞いた方がいいし、デジタル化や、ネットを使った配信も大事。分かりやすい言葉や地図、ユニバーサルデザインなどを SDGs の観点から力を入れていくことが大事！ 老若男女、子連れファミリー、障害の有無、ペット同伴、インバウンド、地元で働く外国人の方々、いろんな方々の目線で共通した物が使えるといいなと思います。 情報が足りない観光案内が多いと感じますし、同じようなホームページやパンフレットばかり。 あと、せっかくやっているキャンペーンも知らないと、知らせないと意味が無い。 東紀州の観光スポットが共通認識でおすすめできるくらいであってほしい。 各観光スポットの意見交換の場とか集まりがあれば、出会いがあり、色んなアイデアも生まれるんじゃないかと思います。
どちらでもない	漁業もっとアピールしてほしい、飲食店が弱すぎる
どちらでもない	アウトドアが人気なので、豊かな自然はとても魅力だと思います。 交通の便がよくないので、駅にコインロッカーがあったり、案内板などで観光地までの距離や時間などを知らせるのも大事かなと思います。
あまり良くない	公共交通機関が充実していないこの地域で旅行業法などが壁になり商品の提供が難しい。 行政の取り組みが必要。 またベースになる宿泊場所が少ない。 民間と行政の接点がないためこれらの問題意識を共有して議論する場がない。
あまり良くない	この辺の飲食店は接客態度が悪く、不審に思います。そこを行政で徹底指導して頂きたい、特に尾鷲
あまり良くない	この辺の飲食店は接客態度が悪く、訪れた人達は不審に思う、特に尾鷲、行政が一丸となり徹底指導を願う
あまり良くない	中電の跡地利用については、住民投票で決めるべき！個人的には、ショッピングモールを建設して、市外の企業や店舗を誘致すると共に、地場産業、物産の振興、観光の目玉をアピールする。又、黒の浜を海水浴場として、復活&整備しても良いと思います。
あまり良くない	以前、尾鷲市公式の youtube をたまたま見かけました。尾鷲の魚が食べられる店の紹介がされていましたが、肝心のお店の名前などが紹介されておらず、これでは人は来ないなと思いました。
あまり良くない	尾鷲市は新しいことに反対する意見が多いので何をするにも難しいですね。
良くない	理想的思想ではなく現実的なプランが必要。取り組み団体のもとめ役が必要（活動がバラバラだったり、同じような事をいくつもの団体が取り組んでいる）。
良くない	他県から越してきて 10 年になります。 私個人の感想ですが、東紀州の方々は人柄は良いのですが、人見知りがひどく、よそ者を寄せ付けない印象があります。おそらく他県から観光客が訪れても、私と同じ感覚をもつのではないでしょうか。 海のものは安くて新鮮でおいしく、ヒーリングを感じられる場所も多くあるのに、イマイチ宣伝しきれていない気がします。 初めて道の駅に入ったとき、あまりの魚の安さと鮮度に本当に驚きましたから。 この驚きを全国の人に伝えてほしいと思います。 この地域で食べられているものは全国レベルに貴重であることに、まずは地元のみなさんが気付かれることが重要ではないかと考えます。

	長文失礼しました。
良くない	市民、町民の観光地としての意識向上。

熊野市

良い	予算が出ないのか、せっかく整備した設備が（東や、標識、花壇など）荒れて放置に近い状態になってる箇所があります。 この先新たな設備は保留にしてでも既存の設備を見直してほしいと思います。
良い	国が観光地域づくりに力を入れるべきである。
どちらかといえば良い	高速道路はつながってきていますが、交通の便が東紀州全体でもう少し良くなると観光客の人も各名所をもっと気軽にまわりやすくなるだろうなと思います。
どちらかといえば良い	団体客が通過するのではなく観光をして宿泊していただけるホテルが少ないと思います。東紀州の魅力を発信出来る体験型宿泊施設がお客様には喜ばれると思います。
どちらかといえば良い	県道七色峡線ぞいに住んでいるものですが、盆、正月、ゴールデンウィークのときなどは道路の真ん中にもゴミが捨てられているので他の観光客に悪影響を与えてるのではないか？綺麗な町、綺麗な海を守るためには上流の状態にももっと目を向けていただいたらと思います。
どちらかといえば良い	ただ単に収入面だけに特化するのではなく、保全をしっかりとして、長く価値のあるものとして、定着してほしいと思う。
どちらかといえば良い	清流荘前の川にテントを立てキャンプしている方を見かけます。少しでもお金を頂くようにする事は出来ないでしょうか？そうする事でポイ捨ても減るのかも。 道の駅の車中泊も大変目立ちます。簡単な金額でもいただけたらいいのになと思いました
どちらかといえば良い	歴史ＭＡＰ、観光ＭＡＰの設置??
どちらでもない	地域経済の活性化に繋がっているか疑問
どちらでもない	地域に訪れる人が嬉しくなるようなことに向けた取組みを、各々が出来ることを少しずつ行うことが大事。
どちらでもない	最近この地域の星空が綺麗だと認識せれてきていて、新月期の夜中は他所から多くのカメラマンが来ています。ある所ではゴミを捨てたり夜中に騒いで近所の人ともめたと聞いた事があります。なので鬼ヶ城などは夜間立入禁止にしないとゴミ問題や事件など起こるんじゃないかと心配している人がいます。 以上一市民の意見でした。
どちらでもない	自然は豊かで良いが、それ以外の魅力的なものが必要だと思います。(お店・イベント・産業等)
どちらでもない	観光客はそもそも東紀州地域だけを考えてはおらず、和歌山県、奈良県も含めての観光を検討されていると思う。そこも含めてストーリーのあるツアーや観光地の PR をした方がいいと思う。
あまり良くない	熊野古道を散策していますが、地元の私たちでも駐車場がわかりにくい、入り口が分かりにくい、どのように行けばいいか交通手段が分かりにくいなど、観光に来た人にはなかなかハードルが高いのでは無いかと思います。情報を得るサイトも、いろいろな所で紹介されていますが、ここを見たら全てわかるという総合的なサイトにたどり着けるようにしてほしいと思います。 熊野古道は入り口と出口の場所が離れているので、そういう所でわかりやすい手段を記載しなければなかなか来づらいのでは無いかと思います。 季節によって、どこの古道は桜が綺麗とか、この峠からの景観は何月ごろが絶景とか、そういった情報もあったら行ってみたいなと思ってもらえるのでは無いかと思います。 自然のいいところは沢山あるので、ぜひたくさんの人に来ていただきたいです。

あまり良くない	自然素材は良いと思う、ただ、人材はどうでしょう?何かをやるためのフットワークの軽い、人材。新しいアイデアが出せる人材。掘り出して紀州を盛り上げてください。
あまり良くない	自然を活かした観光地域なので　自然に勤しむ体験ができる観光地域を目指すことになる。 その場合、地元の活性化は図れても限定的なものになり、雇用の創出や消費の増加等はあまり期待できないことにならないか心配である。 アグリパーク構想も　それだけでは　一時的な効果しか期待できないと想像される。民間による、リサーチや将来的な構想がしっかりしていないと。
あまり良くない	素晴らしい、観光地域なのに、アピール不足な気がする。
あまり良くない	何事も中途半端は良くないと思う。するなら徹底的に力を注いで欲しい。 一部の人間だけの頑張りではなく地域の人たちみんなで作っていくべき。難しい事だと思う。頑張って下さい。
あまり良くない	魅力的な観光地は無理矢理予算をつけて観光地化しなくても人は来ます。コロナ前の価値観で観光ばかりに力を入れることはこれからの時代に合わない感じがします。
あまり良くない	①せっかく良い素材があっても、それぞれの市・町がばらばらに対策しているように思えます。東紀州という地域が一体となった観光地域化が必要と思います。②食に特色がないとなかなか人を引き付けられないと思います。食のご当地名産、ご当地うまいもの等企画が必要と考えます。その他交通インフラ等課題があると思います。
あまり良くない	風光明媚な地域ですが来るのに時間がかかり、滞在型の観光は少なく、寄り道程度で観光をすませて通過してしまうのが多いのでは？
あまり良くない	首長の早い決断
良くない	観光地化は好ましくないが個人で訪れるお客さんには熊野らしさを感じてもらえるよう努力してほしい 付け焼き刃の観光だけはいらん
良くない	オレンジ道路など歩道が無いので観光客等が歩いている、自転車で走ってるので危ない！ ソフトボールなどでも同様！！ ちゃんと整備してほしい！何かあってからでは遅い！！！
良くない	これまでの観光はあらためるべき 個人が東紀州に訪れ、歴史と文化の空気に触れるような人に優しい土地柄を目指してほしい the 観光はもう古い

紀宝町

どちらでもない	鉄道に自転車を載せれるようにしていただきたい。

居住地不明

どちらでもない	・宿泊施設が少ないと思う。県外から知人が来ても気のきいた宿泊先が無い。 ・宿泊施設を作るのは大変だけどオートキャンプ場などがあっても良いなぁと思う。キャンピングカーでの旅行に憧れてるけど購入するのはハードル高すぎだしレンタカー会社と提携してキャンピングカーをお手頃にレンタルできたりとかだと嬉しい。冬キャンプも流行ってるし東紀州は暖かいし最高だと思う。